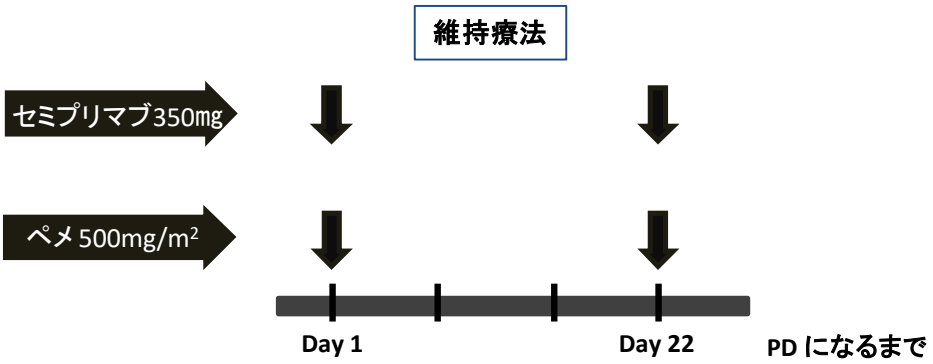
ペメトレキセド＋セミプリマブ＋GD 療法

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク：軽度

細胞障害性分類
ペメ：非壊死起因性
セミプリ：非壊死起因性

レジメン概要

ペメ500mg/m^2、セミプリ 350mg 併用投与は3週毎とする。
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、
パンビタン末1g/day 連続内服 する。
また、VB_{12}(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



処方

Day 1

Rp 01　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・・1V
ルートキープ　残腐棄可
＊フィルター付のルートを使用すること！

Rp 02　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1V
リブタヨ 350mg　　114mL/h

Rp 03　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1本
500mL/h

Rp 04　点滴静注
グラニセトロンバック ・・・・・・・・・1袋
デキサート注 ・・・・・・・・・・・・3.3mg
750mL/h

Rp 05　点滴静注
生食 100mL ・・・・・・・・・・・・・・・1V
ペメトレキセド 500mg/m^2　800mL/h

Rp 06　点滴静注
生食 50mL ・・・・・・・・・・・・・・・・1V
＊流し　ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去